

2014年8月8日

ロシア連邦・ヴォストーチヌイ港向け石炭ハンドリング設備納入の件

株式会社三井三池製作所(代表取締役社長 平川 幸知、本社:東京都中央区)海外事業部(事業部長 朝夷元晴)は、丸紅株式会社との間で、ロシア港湾会社で最大手のJSC Vostochny Port(ジェイエスシー・ヴォストーチヌイ・ポート)が運営するヴォストーチヌイ港に増設される石炭ハンドリング設備の納入契約締結の合意に達しました。

ヴォストーチヌイ港には当社が1975年以降順次納入したスタッカ、リクレーマ、シップローダ等が現在も稼働しており、これらの耐久性や機能がエンドユーザーに高く評価され、今回の採用に至ったものです。

今後もロシア極東地域では複数の石炭ハンドリング設備の新增設が見込まれており、当社は今回の採用を足がかりとして同地域での積極的な取り組みを進めて参ります。

【石炭ハンドリング設備の概要】

- 稼働地 : ロシア連邦沿海地方ナホトカ市ヴランゲル
- 主要設備 : 石炭積出港向け石炭ハンドリング設備一式(運搬能力:3,000t/時)
(スタッカ2台、リクレーマ4台、コンベアー式、カーダンパー2台)
- 契約範囲 : 設計、主要設備納入、据付指導員派遣
- スケジュール : 2017年稼働予定

【地図】



【既設のリクレーマ】



以上